

## 2018 年度日本マスターズ水泳短水路大会、さいたま会場開催のご案内

拝啓、時下貴チームにおかれましては、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。この度は、さいたま会場にお申込みいただき誠にありがとうございます。

さて、大会の詳細が決まりましたのでご案内いたします。各チームより、参加選手にご連絡いただきますようお願いいたします。大会運営に支障をきたさないように、また競技時間を少しでも短縮する為、参加選手に競技の運営内容を熟知の上、ご参加いただくようご案内ください。マスターズスイマーとして一人一人がエチケット・マナーを守るよう心掛け、参加者全員が快適に水泳を楽しんでいただけるよう、各参加チームにご配慮・ご協力をお願いいたします。

敬具

**【会場案内】** 所在地：埼玉県さいたま市中央区鈴谷 3-1-25 TEL 048-855-3372  
アテナアクアメイツスイミングクラブ（メインプール 25m×8レーン アッププール 12m×3レーン）

**【日 程】** 平成30年 6月 3日（日）

参加クラブ数	244 クラブ	参加人数	748 名
開場	7:30	チームリーダー打合せ	8:10 1Fエントランス
競技開始	9:00	競技役員打合せ	8:20 本部室
競技終了予定	16:20		
リレーオーダー変更締切時間		ウォーミングアップ	
男女メドレーリレー	8:10	メインプール	7:30 ~ 8:45
混合メドレーリレー	11:00	No24終了後 ~ 13:10	
男女フリーリレー	13:00	公式スタート練習	8:20 より全レーン
混合フリーリレー	14:30	アッププール	7:30 ~ 競技終了まで

- 館内及びプールサイドは競技役員以外は土足禁止です。選手の方は素足でご利用ください。
- 下足は、下駄箱室をご利用になるか、袋に入れて各自管理してください。

**【進行予定】** 開会式・閉会式は行いません。また日本記録樹立者の表彰は行いません。

No	種目	組数	予定時間	No	種目	組数	予定時間
1	女子 200 m 個人メドレー	3 組	9:00	23	混合 4×25 m メドレーリレー	3 組	12:16
2	男子 200 m 個人メドレー	5 組	9:13	24	混合 4×50 m メドレーリレー	2 組	12:23
3	女子 4×25 m メドレーリレー	3 組	9:32	休憩	メインプールでのウォーミングアップは13:10まで アーティスティックスイミングエキシビジョンを行います。		
4	男子 4×25 m メドレーリレー	3 組	9:41				
5	女子 4×50 m メドレーリレー	1 組	9:49	25	女子 200 m 自由形	4 組	13:40
6	男子 4×50 m メドレーリレー	2 組	9:54	26	男子 200 m 自由形	5 組	13:56
7	女子 100 m 自由形	4 組	10:01	27	女子 4×25 m フリーリレー	3 組	14:14
8	男子 100 m 自由形	8 組	10:11	28	男子 4×25 m フリーリレー	2 組	14:21
9	女子 100 m 背泳ぎ	2 組	10:27	29	女子 4×50 m フリーリレー	1 組	14:26
10	男子 100 m 背泳ぎ	3 組	10:34	30	男子 4×50 m フリーリレー	2 組	14:30
11	女子 100 m 平泳ぎ	4 組	10:41	31	女子 50 m 自由形	6 組	14:37
12	男子 100 m 平泳ぎ	6 組	10:52	32	男子 50 m 自由形	12 組	14:45
13	女子 100 m バタフライ	3 組	11:07	33	女子 50 m 背泳ぎ	3 組	14:59
14	男子 100 m バタフライ	2 組	11:15	34	男子 50 m 背泳ぎ	4 組	15:04
15	女子 25 m 自由形	11 組	11:20	35	女子 50 m 平泳ぎ	4 組	15:10
16	男子 25 m 自由形	10 組	11:30	36	男子 50 m 平泳ぎ	9 組	15:16
17	女子 25 m 背泳ぎ	4 組	11:38	37	女子 50 m バタフライ	3 組	15:28
18	男子 25 m 背泳ぎ	4 組	11:44	38	男子 50 m バタフライ	5 組	15:33
19	女子 25 m 平泳ぎ	6 組	11:48	39	混合 4×25 m フリーリレー	3 組	15:40
20	男子 25 m 平泳ぎ	7 組	11:55	40	混合 4×50 m フリーリレー	2 組	15:46
21	女子 25 m バタフライ	7 組	12:01	41	女子 100 m 個人メドレー	4 組	15:53
22	男子 25 m バタフライ	8 組	12:08	42	男子 100 m 個人メドレー	7 組	16:06
							競技終了予定 16:20

※競技時間は、競技状況により早まったり遅れたりする事があります。余裕を持ってお越しください。

## 【競技進行上の注意】

### 競技方法について

- (1) 競技は、2018年（一社）日本マスターズ水泳協会競技規則に則り実施します。
- (2) 年齢は暦年齢（2018年12月31日現在の満年齢）とします。
- (3) 競技はすべて男女別、年齢区分別のタイムレース決勝とします。
- (4) 競技はエントリーに従い、男女別・年齢区分別に組み分けを行い高年齢から低年齢へ、遅い組から速い組への順で行います。但し、200m個人メドレー及び200m自由形は競技時間を短縮するため、年齢区分に関係なくエントリータイムによる組み分けにより競技を行います。
- (5) エントリータイムは申し込み時に申告されていますが、競技進行を速やかに行う上で、明らかに申告タイムが違う場合は、訂正用紙でインフォメーションデスクへ提出してください。
- (6) チーム受付は、各チームの代表者が行ってください。その際、同封のチーム受付票を受付へ提出してください。参加賞・プログラム（予約チームのみ）・公認記録証をまとめてお渡しします。

### (7) ウォーミングアップについて

- ① 時間は1頁をご覧ください。
- ② メインプールの水深は、スタート側1.3m、中央1.6m、ターン側3mとなっております。右側通行を厳守し、お互い気をつけて行ってください。サブプールは、12m×6m、水深90cmとなっております。飛び込みは禁止です。
- ③ 6レーン・7レーンは女性専用レーンといたします。
- ④ 8：20より全レーン、公式スタート練習とします。
  - ※1レーン～5レーンはスタート台側からスタートします。25m泳ぎ切ってください。泳ぎ終わりましたら、1レーンに移動してプールサイドから退水してください。
  - ※6レーン～8レーンはターン側からスタートします。25m泳ぎ切ってください。泳ぎ終わりましたら、8レーンに移動してプールサイドから退水してください。

### (8) リレーについて

- ①リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要事項（プログラムNo・組・レーンも記入）を全て記入の上、前頁にある締切時間までに、インフォメーションデスクへ提出してください。変更のない場合は提出の必要はありません。
- ②リレーオーダーの変更は一度のみとなり、種目・年齢区分の変更はできません。
- ③同一リレー種目には、年齢区分に関わらず1人1回しか出場できません。
- ④オーダー変更締め切り後の泳者および泳者順序の変更は認められません。
- ⑤招集所へは、「IDカード」を持参のうえ、4名揃って集合してください。4名揃っていないと招集を受けることができません。
- ⑤リレーの第2泳者以降で水中からスタートを希望される方は必ず審判長への許可が必要です。許可なく水中からスタートした場合、失格となる場合がありますので、予めご承知置きください。尚、世界記録に挑戦するリレーチームはFINAのルールが適用されるため、第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録は認められません。

### (9) 招集

- ① 個人種目は自分の出場する5組前、リレー種目は2組前から行います。選手は、競技進行のわかる場所で、競技状況を確認の上、招集に遅れないようご注意ください。遅れると棄権扱いとなります。
- ② 招集所では、招集員が「競技種目」「お名前」「所属チーム」をお呼びします。IDカードを提示の上、招集所にお入りください。
- ③ リレー種目は、出場者4名揃わないと招集受付できません。

## (10) スタートについて

- ① 25m種目を除きオーバー・ザ・トップ方式で行います。
- ② 入場しましたら、自分の泳ぐレーンを確認してください。組・レーンを間違えると失格となります。
- ③ スタート前のメインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに「水浴び用バケツ」を用意していますので、そのバケツで行ってください。
- ④ マスターズのスタートは、①スタート台上、②スタート台横、③水中からのスタートが許されています。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、スタート台横や水中からのスタートをお勧めいたします。
- ⑤ 当会場のスタート台は、台の周りがステンレス製です。クラウチングスタートをされる方は、後方の足が滑りやすいので十分注意してください。
- ⑥ 25m種目はターンサイドからスタートします。スタート台はスタート側より低い設定になっています。
- ⑦ 招集所からの移動の際、招集員の指示に従ってください。
- ⑧ 25m種目に出場された選手のIDカードは、IDカード返却デスクにて返却します。レース終了後、返却デスクに立ち寄り、ご自分のIDカードを確認の上、お持ち帰りください。

## (11) プールからの退水方法

- ① 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ版に触れることのないよう注意し、横から退水してください。
- ② 25m種目を除き、ゴール後はレーンロープにつかまり水中で待機し、次の組がスタートしてから退水してください。(オーバーザトップ方式)
- ③ 1~4レーンの泳者は1レーン側、5~8レーンの泳者は8レーン側へ移動して退水してください。また、競技役員の指示があった場合は指示に従ってください。25m種目は、次の泳者がゴールタッチするまでに、速やかに退水してください。
- ④ 4×25mリレー種目の第1・2・3泳者で速やかに退水できない場合は、その組の競技終了までレーン内でお待ちください。その際、レーンロープにつかまってお待ちください。

## (12) 申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は事前に「出場申告用紙」にてインフォメーションデスクへ申告が必要です。

### ① テープ等をされる方

※ 競技規則上、テープ等は認められません。

※ やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。(指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は申告を行っても許可できません。)

### ② 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

### ③ 出場に介助が必要な方

※ チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません(一緒に水中に入ることは不可)。ゴール後は役員の指示を優先して介助してください。

### ⑤ リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

※ 世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記の公認はされません。詳細は【(7)リレーについて⑤】を確認してください。

### (13) 世界記録申請及び日本記録・世界記録該当者の水着着用について

公認プールで、世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入の上、インフォメーションデスクへ申告してください。国際水泳連盟(FINA)が認定している世界記録を突破した場合、その記録をFINAへ世界記録としての公認を申請します。また、世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは、住民票のコピー(3ヶ月以内のもの)」が必要となりますのでご準備ください。

世界記録のFINAへの申請にはFINA承認水着の着用確認が必要です。世界記録を出す可能性がある選手はFINA承認マーク付き水着の着用をお願いします。競技終了後、水着着用の写真を撮影させていただきます。また、世界記録申請用紙に、水着のメーカー及び承認番号を記載してください。日本記録に関しては、レース前及びレース終了後FINA承認水着の確認をします。FINA承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められませんので予めご承知おきください。

※2016年4月より、リレー種目(4×25m種目を除く)の第一泳者の新記録の申請が可能になりました。世界記録に挑戦する選手は、必ず申告してください。

### (14) 異議申し立て

異議申し立て(抗議書の提出)は、チームの責任者が行ってください。

競技開始前にわかった事柄については、そのレースの出発の合図の前までに、競技の失格内容や状況等に意義のある時はそのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記入し、**抗議料 5,000 円**を添えてインフォメーションデスクに提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定します。また、**抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金いたしません。**なお、チーム等により撮影された映像を裁定に使用することはできかねますのでご理解の程お願いします。その他、違反内容の問い合わせについては選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえ、インフォメーションデスクにお申し出ください。

### (15) 表彰について

- ① 出場選手全員に参加章及び(一社)日本マスターズ水泳協会公認記録証を発行いたします。
- ② 個人種目、リレー種目とも各会場の男女別・種目別・年齢区分別の各上位3位までメダルを授与いたします。ランキング発表後、入賞者はメダルを受渡所にて各自メダルを受け取ってください。その際IDカードまたはマスターズ登録カードをご提示ください。
- ③ マスターズ日本記録を突破した選手に日本新記録樹立証を授与します。
- ③ マスターズ世界記録を突破した選手に世界記録突破証を授与します。

### (16) 健康管理

- ① 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意してください。
- ② 参加チームは所属する参加者について次のことを確かめてください。
  - a、医師の診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
  - b、競技会当日より前1ヵ月間、週1回以上の水泳練習を行っていること。
  - c、会場における事故等については、すべて参加者側の責任において処置してください。(応急処置はいたします。)
  - d、「マスターズ水泳キーワード9」をよくご理解の上ご参加ください。
- ④ 大会期間中、医師・看護師・ライフガードより出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。
- ⑤ 救護席は本部室にあります。

## <マスターズ水泳キーワード9>

マ マイペース ゆうゆう大きな ストローク

ス 進んで受けよう メディカルチェック

タ タイムより 楽しい水泳 健康づくり

| (ア) 頭を使って 泳ぎの工夫

ズ ずっと前の 若さと力 あてにせず

す 睡眠 食欲 体調チェック

い いつも練習 あってこそ 楽しいレース

え エイここで 退く勇気が 大人の水泳

い いい笑顔 気力も充実 輝く高年

公益社団法人 日本水泳連盟医事委員会

日本水泳ドクター会議

一般社団法人 日本マスターズ水泳協会

### (17) IDカードについて

- ① 2次要項同封のIDカードはさいたま会場の参加選手であることを証明する大切なものです。会場入館時、招集受付、メダル受け取りの際など、期間中必要になりますので、首からぶら下げるなど見える位置に必ず携帯してください。
- ② 誓約書欄に必ず署名してください。署名が無い場合は招集が受けられません。又、裏面の大会当日緊急時の連絡先の記入も忘れずをお願いします。
- ③ 大会当日IDカードを紛失及び忘れた場合は、会場の受付にて再発行を行ってください。尚、再発行料として500円が必要です。

### 【貴重品の管理について】

貴重品は、個人またはチームで管理してください。選手控え場所・観覧席・プールサイドに荷物を入れた袋を放置したままウォーミングアップを行い、その間に盗難に遭うケースがよくあります。仲間同士で管理しあうようお願いいたします。

### 【チームリーダーミーティングについて】

8:10から1階インフォメーションデスク前のエントランスで行います。競技上の注意事項などに変更がある場合は、この折に連絡いたします。チームの代表者1名が参加してください。

### 【選手控え場所】

- ① 館内は、1階アッププール前エントランス・競技及びアッププールサイド・2階観覧席・体操場です。駐車場に設置してある、仮設テントも利用できます。各チーム譲り合ってください。参加者少数のチームは、館内および控え場所は、すべて禁煙です。尚、仮設テントは通告の放送が入りませんので予めご承知おきください。
- ② 競技役員が巡回していますので、指示があった場合は従ってください。

## 【カメラ・ビデオ・携帯電話での撮影許可について】

撮影許可証なしでカメラ・ビデオ・携帯電話での撮影をすることは出来ません。選手・応援者の方で、カメラ・ビデオ・携帯電話での撮影を希望される方は、インフォメーションデスクにて申請書及び預かり金1,000円を提出の上、撮影の許可証を受け取り、見える場所に着用してください。許可証をなしにカメラ・ビデオ・携帯電話での撮影をしている不審者を見かけた場合は、大会本部へご連絡ください。

本大会において、参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開社が受けてください。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意してください。なお、撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

## 【施設利用上の注意】

### <開場時の注意>

- ① 選手および付添者の入場は、7:30より行います。入場時に「IDカード」を提示してください。提示のない場合は入場できません。
- ② 開場時間前にお待ちになる際、近隣の迷惑にならぬようご協力ください。前日から入場口に並ぶことはできません。
- ③ 館内は土足禁止です。下駄箱室に靴を入れるか、下足入れをお持ちになり各自管理してください。

### <施設利用上の注意>

- ① 館内は、競技役員以外は履物禁止です。プールサイド及び館内は、素足でお願いします。
- ② プールサイドでの喫煙・食事は禁止です。ペットボトル・水筒での水分補給は可能です。
- ③ 指定された場所以外への立ち入り、付帯設備・備品などを無断で使用しないでください。
- ④ 控え場所は先着順となります。お互い譲り合ってお使いください。2階観覧席・体操場は、埼玉・東京・埼玉東京以外で場所を指定してあります。館内案内図をご確認ください。2階以外の控え場所は指定はありません。
- ⑤ 各チーム・各自のごみは、館内に設置してあるごみ箱を利用してください。分別にご協力ください。
- ⑥ 以下のことは禁止します。

- ・火気の使用
- ・会場内での喫煙（駐車場にある灰皿の場所のみ喫煙可）
- ・会場内でのテープ類、くぎ、画びょう等の使用
- ・ピン類、カン類（自販機以外）、アルコール類およびチューインガム等の会場内への持ち込み
- ・会場内電源の使用

- ⑦ 更衣室内の鍵付ロッカーの使用希望の方は、インフォメーションデスクにある申請書に必要事項を記入し、預かり金1,000円を提出の上、受付を行ってください。数に限りがありますので先着順となります。ご了承ください。鍵の紛失及び破損させた場合、修理費として5,400円お支払いいただきます。
- ⑧ 館内で撮影を希望する場合は、撮影許可証が必要です。
- ⑨ 駐車場はありません。お車でのご来場はご遠慮ください。（競技役員は送付された駐車券を提示の上、利用できます。）

やむを得ずお車で来る方は、南与野駅周辺の有料駐車場をご利用ください。

## 【その他】

- ① 午後のウォーミングアップ終了後、アテナアクアメイツ アーティスティックスイミングチームによるエキシビジョンを行います。今年は、全国大会を目指しているジュニアチームの演技にご注目ください。なお、エキシビジョンの写真撮影はご遠慮ください。
- ② ランキングを申込みれたチームは、後日お申込のチーム責任者へお送りいたします。
- ③ リレーオーダー変更用紙・棄権の申し出用紙は、コピーしてご利用ください。

- ④ 大会当日、社会情勢ならびに天変地異のため大会が中止になった場合、「参加章」「プログラム」(申し込み分)はチームへお渡ししますが、エントリー料は返金できません。
- ⑤ お申し込み時およびIDカードに記入の大会当日緊急時の連絡先は、事故・怪我の発生など万一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。
- ・責任者が会場へ同行される場合  
出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。
  - ・責任者が会場へ同行されない場合  
大会当日、緊急時に選手のご家族等に連絡が取れるように準備してください。
- ⑥ 大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販売物等の配布、集客活動を行うことは禁止します。

### 【個人情報の取り扱いについて】

本大会に当たり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりとします。

#### ① 個人情報

- ・プログラム、ランキング作成を含む競技運営に使用します。
- ・競技結果としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に使用します。

#### ② 肖像

- ・大会報告としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に使用します。
- ・マスターズ水泳の普及のために各種媒体に使用します。
- ・大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。

## ■ (一社) 日本マスターズ水泳協会競泳競技規則 (抜粋、MSW: 日本マスターズ水泳協会競泳競技規則)

### (1) 出発について(背泳ぎを除く)

- 自由形、平泳ぎ、バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。(MSW4.1)
- 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。(MSW4.1)
- 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。(MSW4.1)

### (2) 背泳ぎ競技規則(第6条5項)の解釈について

a. 折り返しを行っている間に、泳者の体の一部が自レーンの壁に触れなければならない。折返し動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返してもよく、その後は折り返しを始めるために、速やかに一連の動作として、片腕あるいは同時の両腕のかきを使用することができる。足が壁から離れたときには、あおむけの姿勢に戻ってなければならない。(MSW6.4)

(解釈)「折り返しの動作中」の開始から終了までの解釈は、ターンの方法に関わらず姿勢を逸脱した時に開始し、足が壁から離れた時に終了する。